

新型コロナウイルス感染症 後遺症実態把握調査

調査の概要

1 目的

新型コロナウイルス感染症の後遺症（コロナ後遺症）の実態を把握し、必要な対策や、より効果的な県民への啓発につなげる。

2 対象

(1) コロナ後遺症の診療に協力いただいている85県内医療機関 ※

(2) 後遺症の症状が4週間以上継続している方又は継続していた方

※ 県医師会が募集し、県ホームページ上で公表している医療機関（以降「コロナ後遺症診療協力医療機関」と表示）

3 調査方法

(1) コロナ後遺症診療協力医療機関への診療件数調査

(2) 県ホームページ上のアンケート調査

4 調査期間

(1) 令和4年9月1日～令和4年12月31日

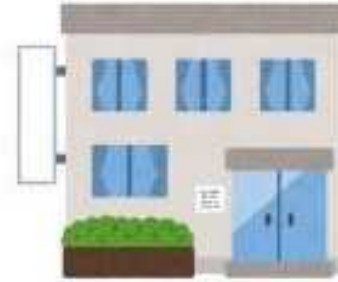
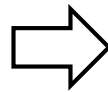
(2) 令和4年9月22日～令和5年1月31日

コロナ後遺症診療協力医療機関受診の流れ



かかりつけ医

あり



※後遺症は時間の経過とともに快方に向かう場合が多く、まずはかかりつけ医などの身近な医療機関に相談することが基本。



かかりつけ医

なし



かかりつけ医では

対応できない

県のホームページ コロナ後遺症のページへ

セルフチェックシートをチェック！

新型コロナウイルス感染症 罹患後遺症(後遺症) 受診 セルフチェックシート

受診の目安 ABCすべてにチェックがついたら医療機関を受診いただく目安となります。

A: 新型コロナウイルス感染症の療養期間(自宅待機などの行動制限期間)が終了している。

B: 罹患後遺症(後遺症)が疑われる症状による日常生活への支障の度合いがレベル3以上(下表(2)レベルの指標参照)。

C: 罹患後遺症(後遺症)が疑われる症状が4週間以上継続している。

1 新型コロナウイルス感染症について

1) 新型コロナウイルス感染症の発症日(無症状の方は、検査をした日)はいつですか。

発症日(検査日) 令和 年 月 日

2) 療養期間(自宅待機などの行動制限期間)は終了していますか。

はい 療養期間終了日 令和 年 月 日 **A**

いいえ

2 罹患後遺症(後遺症)が疑われる症状について

(1) 最も気になる症状を選び○印をつけてください。症状ごとに右の問いにお進みください。

(2) 上記症状による日常生活への支障の度合いをレベル5段階から選んでください。

(3) 症状が始まった日をご記入ください。

(4) 症状が続いている期間を選んでください。

(5) 受診先となる診療科

症状	レベル	支障の度合い	発症日	期間	診療科
せき、たん、息切れ、胸痛、動悸、疲労感、下痢、腹痛	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	月 日	4週間未満 4週間以上継続	内科
記憶障害、不眠、抑うつ、集中力低下	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	月 日	4週間未満 4週間以上継続	精神科/心療内科
脱毛、その他皮膚症状	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	月 日	4週間未満 4週間以上継続	皮膚科
嗅覚障害、味覚障害	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	月 日	4週間未満 4週間以上継続	耳鼻咽喉科
関節痛、筋肉痛	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	月 日	4週間未満 4週間以上継続	整形外科

支障の度合い: 1(なし) 2(軽微) 3(少し支障あり) 4(支障あり) 5(支障が大きい)

期間: 4週間未満, 4週間以上継続

診療科: 内科, 精神科/心療内科, 皮膚科, 耳鼻咽喉科, 整形外科

定期市民会 (令和4年8月作成)

- ✓ 自分の症状を客観視できる
- ✓ 受診すべきかの目安が分かる
- ✓ 受診すべき診療科が分かる

診療科ごとにリストアップしているコロナ後遺症診療協力医療機関を受診

- ・ 内科 (49)
- ・ 精神科・心療内科 (7)
- ・ 皮膚科 (6)
- ・ 耳鼻咽喉科 (15)
- ・ 整形外科 (12)
- ・ その他 (9)

コロナ後遺症診療協力医療機関の診療件数

診療科	内科						精神科/診療内科			皮膚科	耳鼻咽喉科	整形外科	その他	計
	症状 月	せき・痰	息切れ・動悸	胸痛	倦怠感・疲労感・筋力低下	頭痛	腹痛・下痢	記憶障害	不眠・睡眠障害	集中力低下・抑うつ	脱毛・その他皮膚症	嗅覚障害・味覚障害	関節痛・筋肉痛	
9月	106	14	3	44	8	7	3	5	5	9	34	0	10	248
10月	52	8	1	16	3	5	3	6	10	6	15	0	7	132
11月	32	8	0	8	2	2	1	1	4	1	26	2	1	88
12月	53	9	1	12	4	1	1	1	2	3	35	6	4	132
計	243	39	5	80	17	15	8	13	21	19	110	8	22	600

※ 複数の症状を訴えている場合、最も強く出ている症状を1件として回答いただいた

県民向けアンケート調査

県ホームページにおいて、後遺症の症状が 4週間以上続いている方又は続いていた方 を対象として実施しているアンケート。

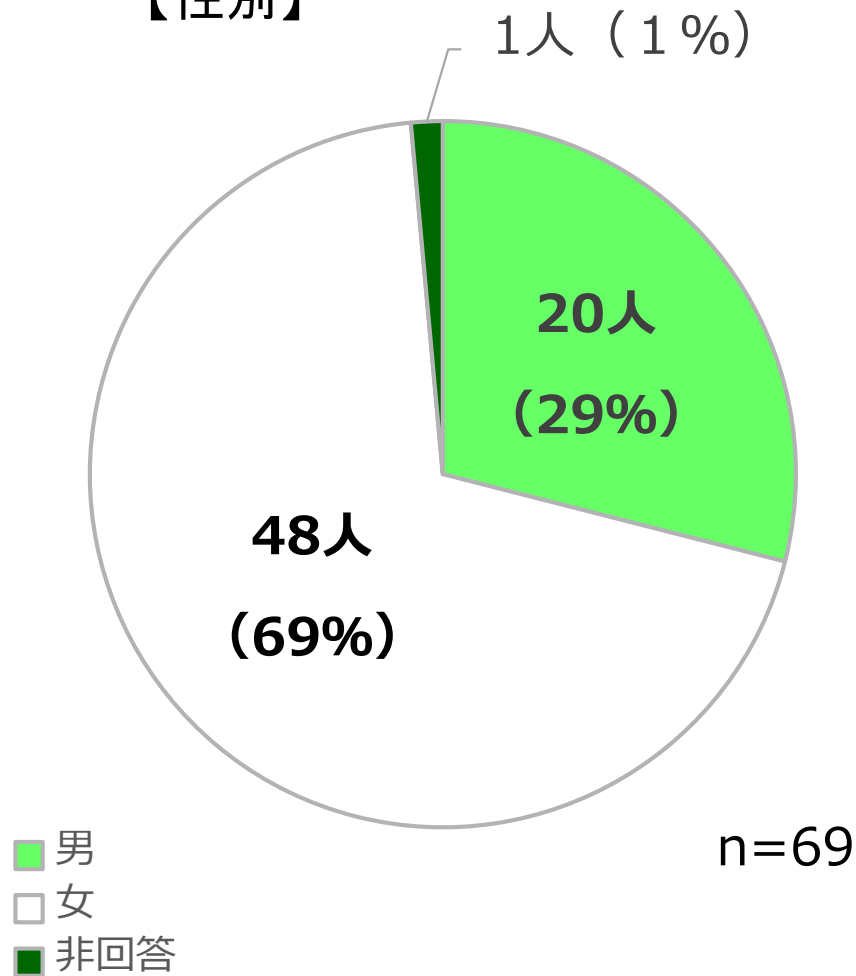
令和5年1月31日現在、回答者数は69人。

WHOは、「post COVID-19 condition」（コロナ後遺症）について、少なくとも2カ月以上持続し、また、他の疾患による症状として説明がつかないもの。通常はCOVID-19の発症から3カ月経った時点にもみられる。（～以下略～）と定義しているが、国内における定義は現時点では定まっていない。（新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメントより）

県では、かかりつけ医等のないコロナ後遺症が疑われる患者が、セルフチェックシートを用いてコロナ後遺症診療協力病院を受診する際を目安を、「症状が4週間以上継続している場合」としていることから、今回の県民向けアンケート調査の対象を1カ月以上症状が継続している方としている。

県民アンケート結果（性別、年代）

【性別】



【年代】

10歳未満	3人	(4%)
10歳代	1人	(1%)
20歳代	2人	(3%)
30歳代	13人	(19%)
40歳代	23人	(33%)
50歳代	16人	(23%)
60歳代	7人	(10%)
70歳代	4人	(6%)
80歳以上	0人	(0%)

※割合は四捨五入の関係で100%にならないことがある

県民アンケート結果（市町村別回答者）

【市町村別回答者】

宮崎市	33人
都城市	17人
延岡市	5人
日南市	1人
小林市	1人
日向市	4人
串間市	0人
西都市	1人
えびの市	0人
三股町	1人
高原町	1人
国富町	1人
綾町	0人

高鍋町	1人
新富町	1人
西米良村	0人
木城町	0人
川南町	2人
都農町	0人
門川町	0人
諸塚村	0人
椎葉村	0人
美郷町	0人
高千穂町	0人
日之影町	0人
五ヶ瀬町	0人

県民アンケート結果 (ワクチン接種状況、コロナ判明時期、コロナ療養期間、 今も後遺症に悩んでいるか、後遺症継続期間)

【ワクチン接種状況】

未接種	1回	2回	3回	4回
5人	0人	12人	47人	5人

【今も後遺症に悩んでいるか】※回答日時点

今も悩んでいる	今は治っている
49人	20人

【コロナ陽性と分かった時期】

令和4年1月より前	令和4年1月以降
2人	65人

【後遺症が継続している（していた）期間】

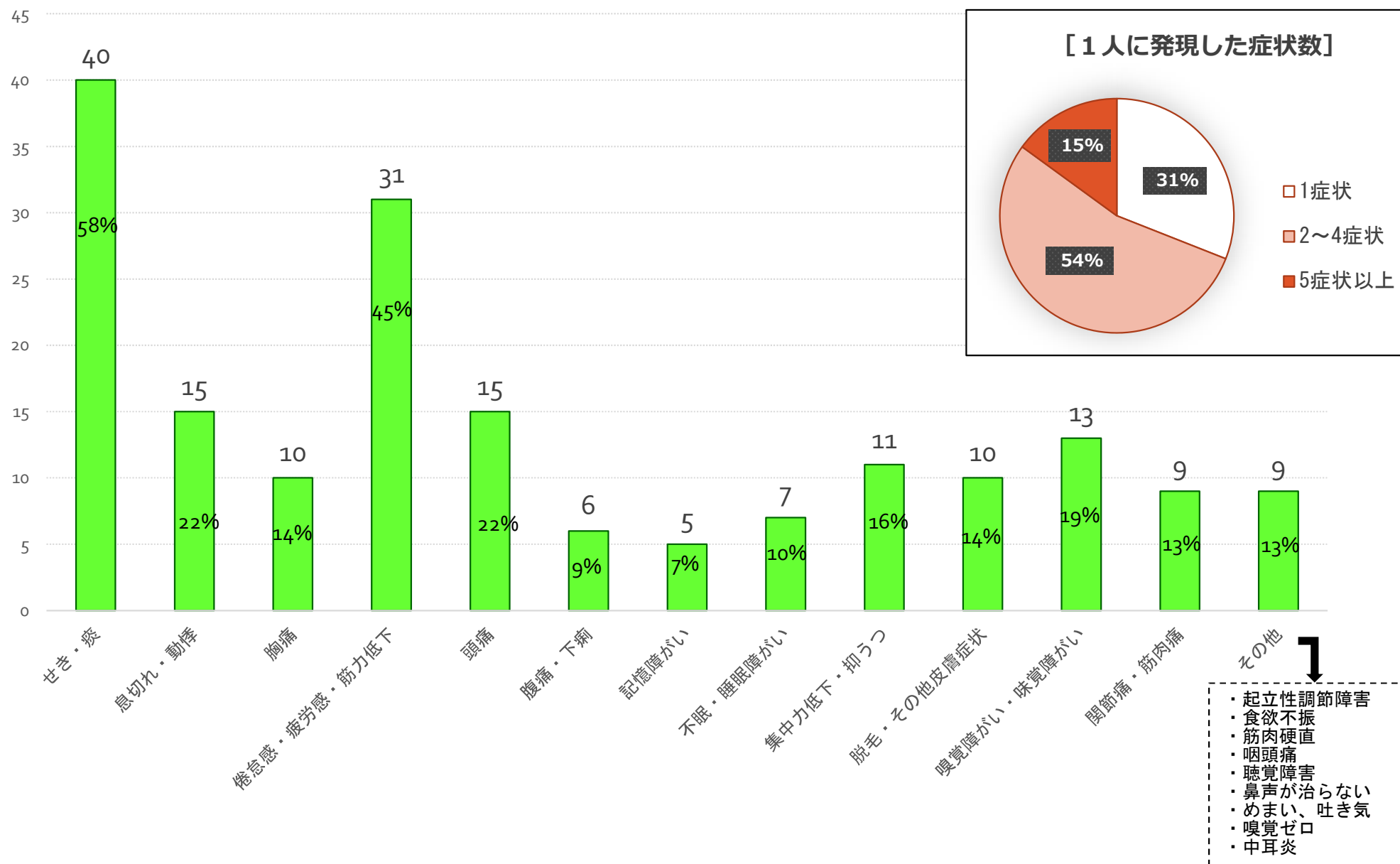
1～2か月	3～5か月	半年～1年	1年以上
47人	14人	5人	1人

【コロナの療養期間】

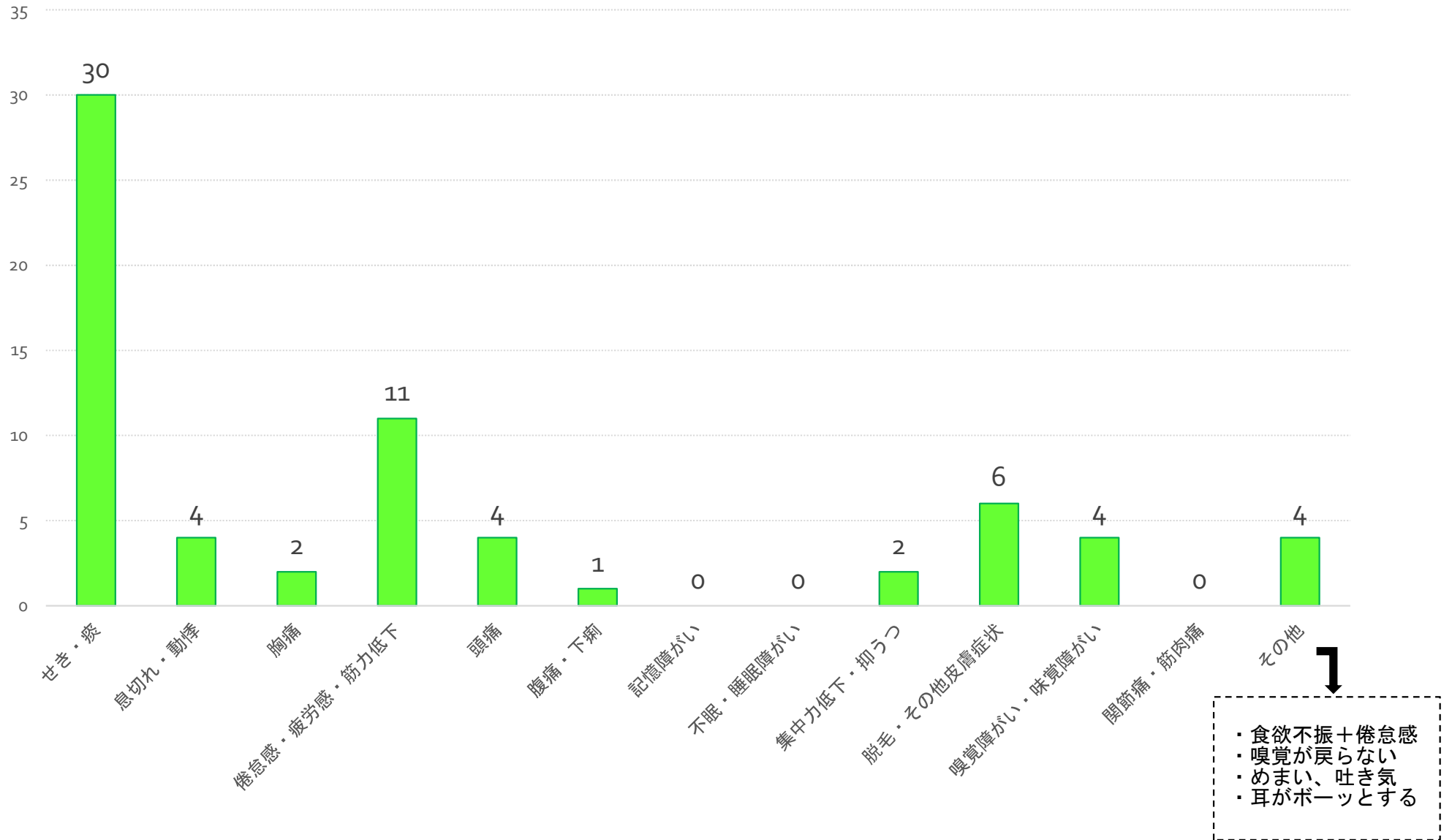
1週間以内	1～2週間	2週間以上
6人	49人	9人

※設問に回答していない方がいるため、
回答数の合計が一致していない。

県民アンケート結果（発現した症状（複数回答可））

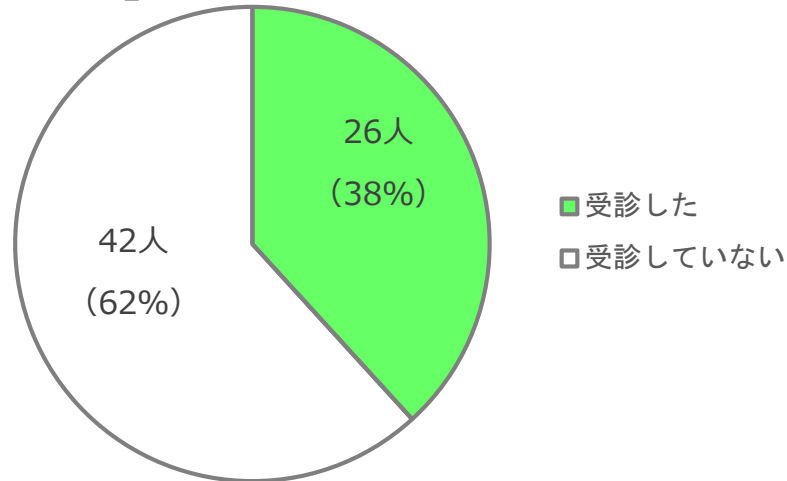


県民アンケート結果（最もつらいと感じた症状）

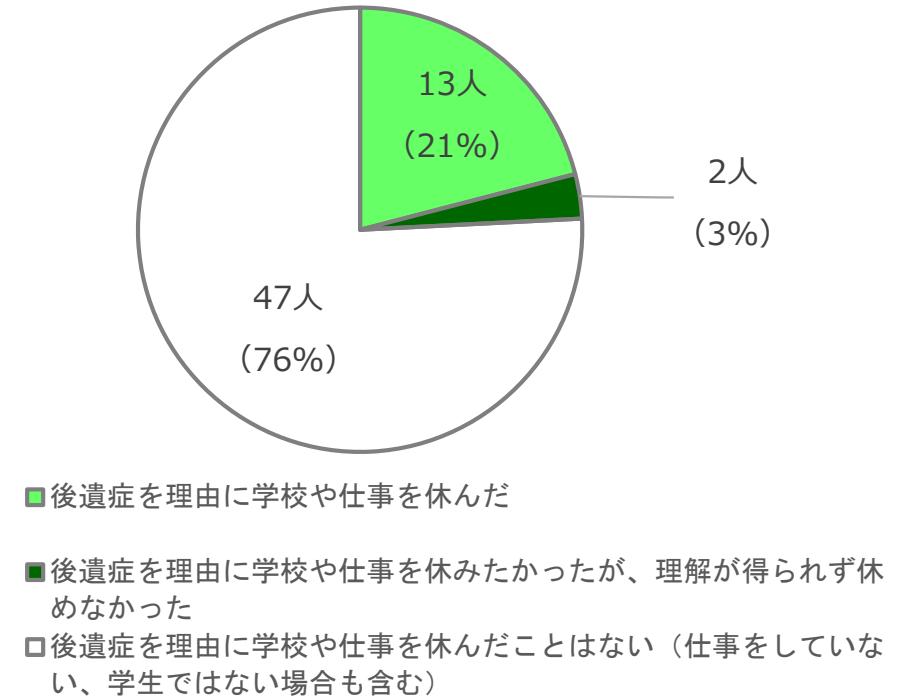


県民アンケート結果 (治療相談のために医療機関を受診したか、社会生活への影響、現在学校や職場に行くことができるか)

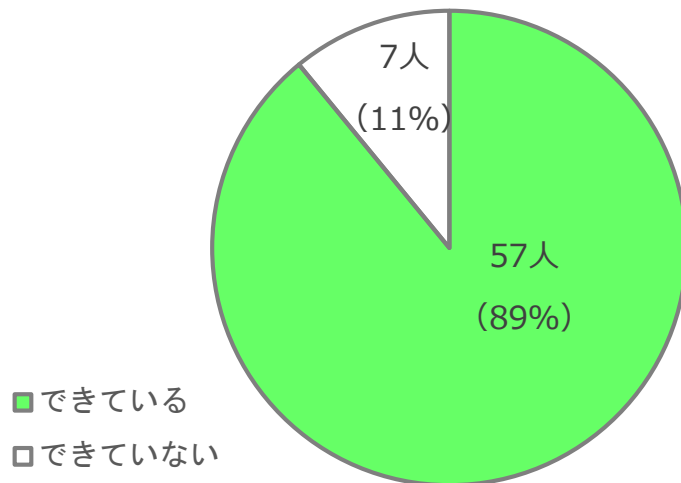
【後遺症の治療相談のために医療機関を受診したか】



【後遺症発症による社会生活への影響】

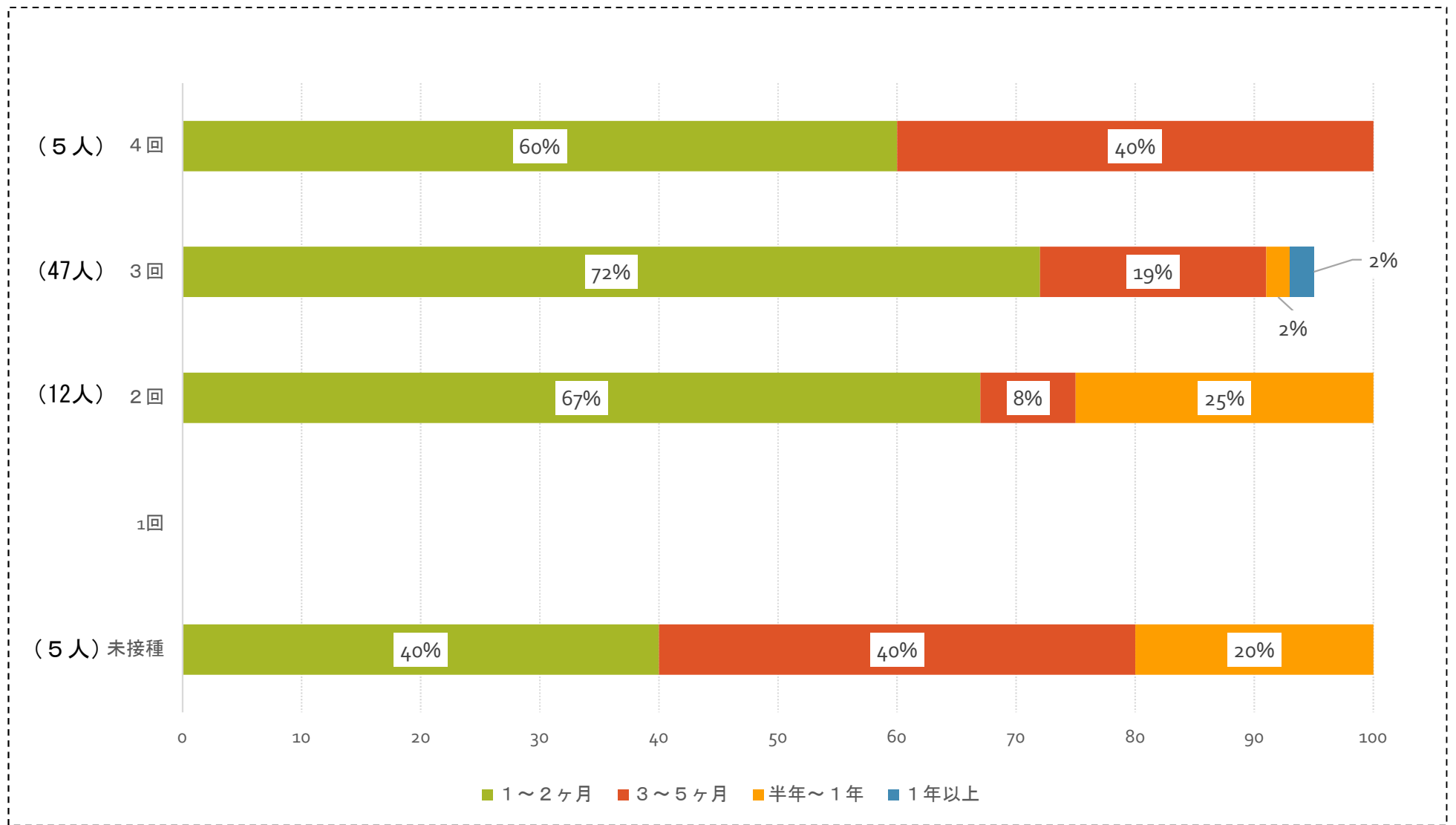


【現在学校や職場に行くことができるか】
※調査日時点



※設問に回答していない方がいるため、回答数の合計が一致していない。

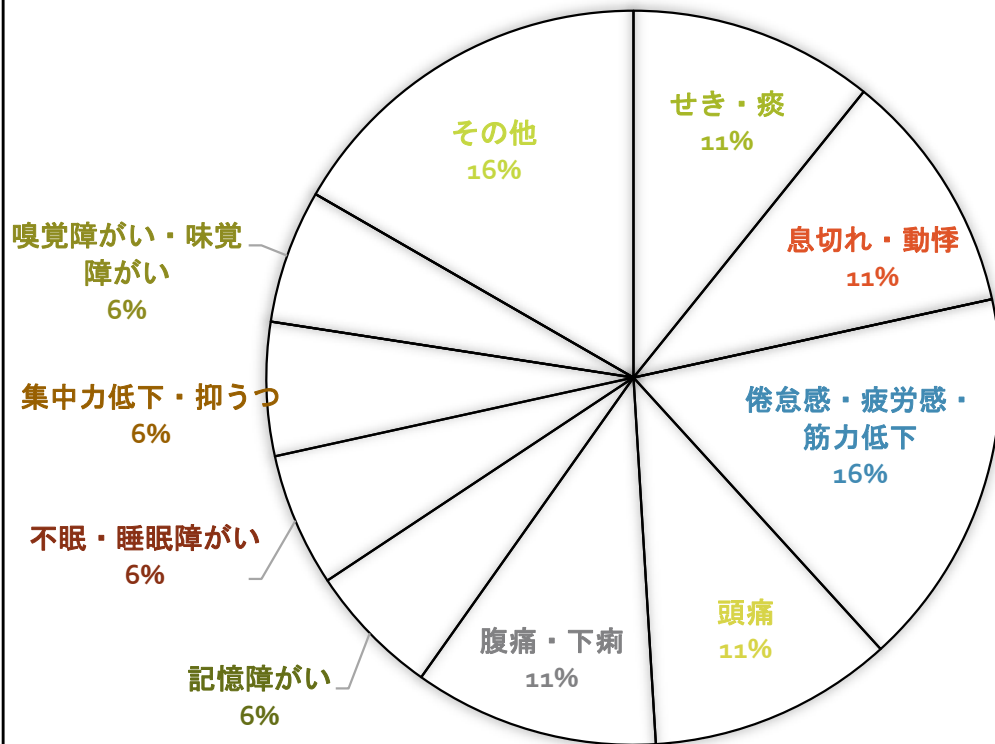
県民アンケート結果（ワクチン接種回数と後遺症の継続期間）



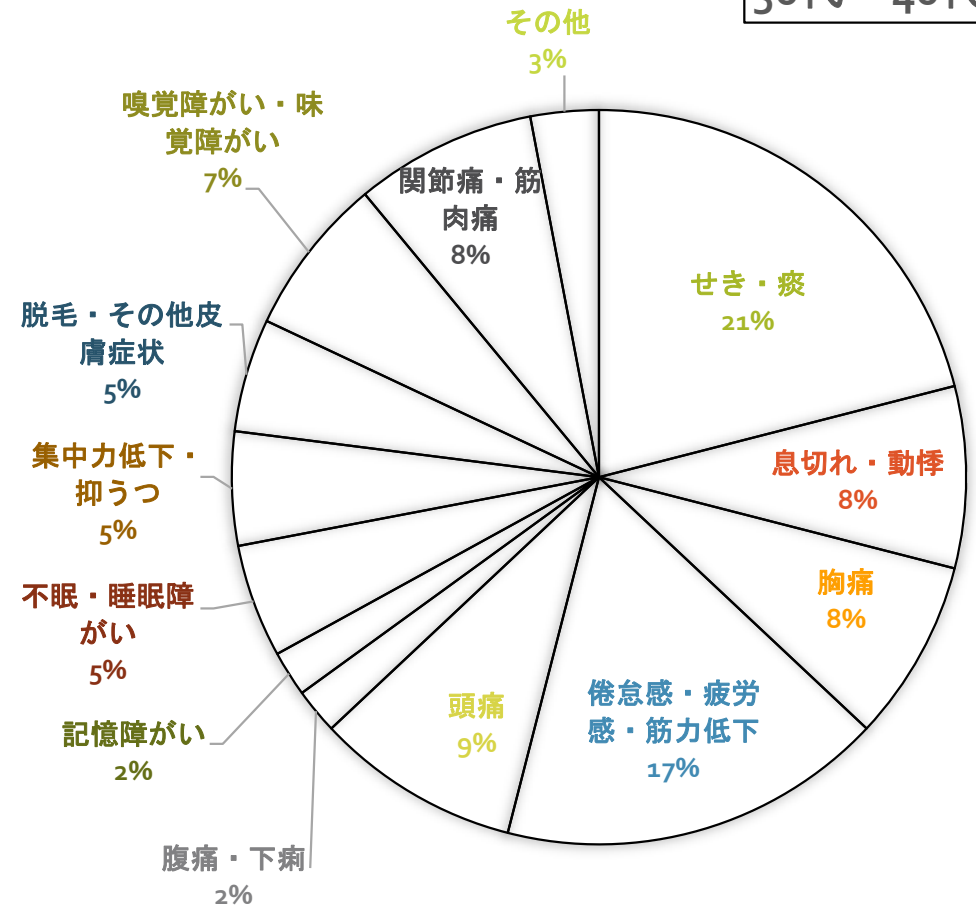
※ワクチン1回は該当者無し。設問に回答していない方がいるため、割合が100%になっていない。

県民アンケート結果（年代別症状の割合 20代以下、30代～40代）

20代以下



30代～40代

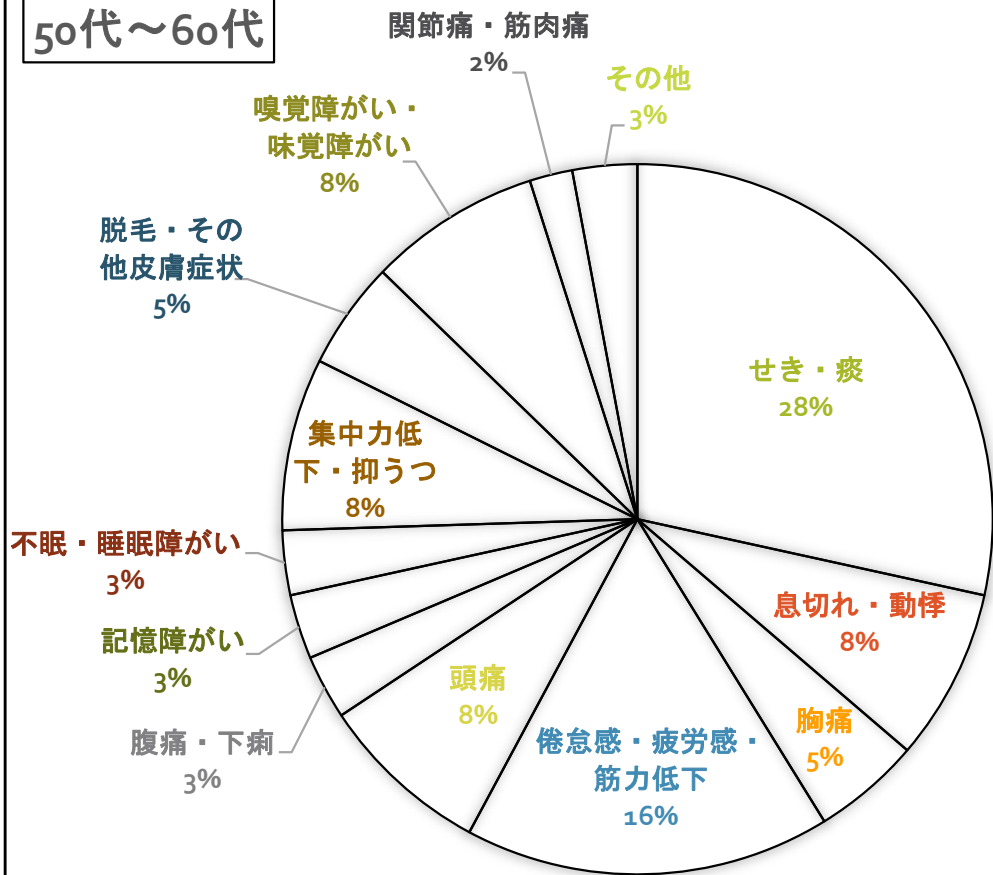


※各年代別に多く発現しているのはどの症状か

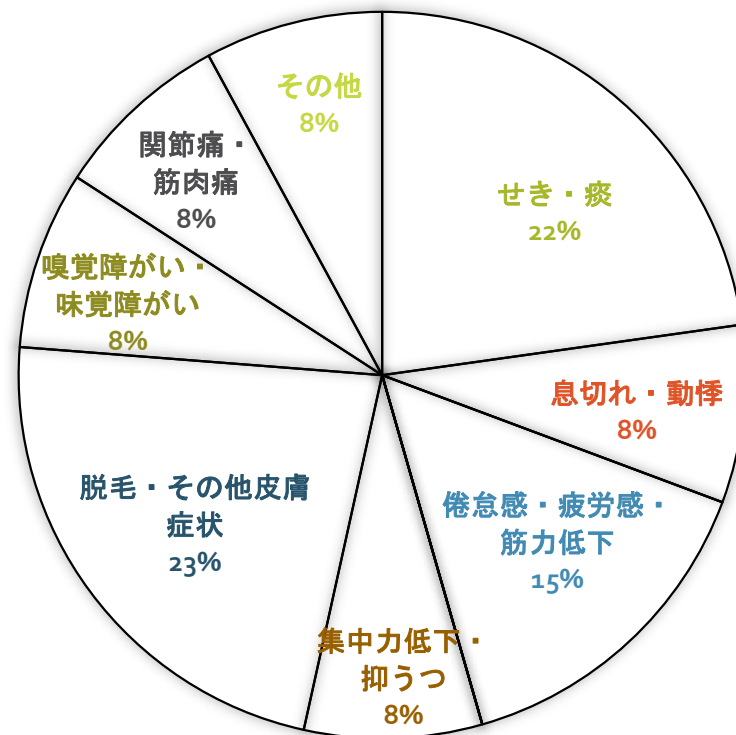
県民アンケート結果（年代別症状の割合）

50代～60代、70代以上

50代～60代



70代以上



その他

1 コロナ後遺症診療協力医療機関への調査について

- ・ コロナ後遺症診療協力医療機関からの情報提供や県民から担当課への問い合わせの内容を考慮すると、受診の目安を「1か月以上症状が継続している場合」としているものの、療養解除後すぐに受診しているケースも少なくない
- ・ 医療機関への調査については、4カ月の件数調査をもって終了とする

2 県民アンケートについて

- ・ 記者投げ込み、県政けいじばん（新聞）、県Facebook、Twitterによる回答の呼びかけ及びコロナ後遺症診療協力医療機関から受診した患者へのアンケート回答勧奨を実施
- ・ 当面の間、継続してアンケート回答を求めることとする

